

# 第8回 アクティビティ・ケア 実践フォーラム 全国大会



認知症や障がいがある方の  
意欲を引き出し、暮らしを活性化する  
アクティビティ・ケア

【日程】 2018年 1月7日(日)・8日(月・成人の日)

《1日目》 13:00～17:00 (受付開始12:30)

《交流会》 17:30～19:30 (予定)

《2日目》 10:00～16:00 (受付開始 9:30)

【会場】 立教大学・池袋キャンパス (東京都豊島区池袋)

【定員】 300名

【参加費】 《会員》 2日間: 4,000円 1日のみ: 3,000円

《一般》 2日間: 6,000円 1日のみ: 4,000円

《学生》 2日間: 3,000円 1日のみ: 2,000円

《交流会参加費》 3,500円

単位付与  
対象予定

日本認知症ケア学会「認知症ケア専門士」2日間参加で3単位付与

作業療法士協会 SIG認定「基礎ポイント」1日1ポイント/2日間参加で2ポイント付与

日本認知症予防学会「認知症予防専門士」2日間参加で更新単位2単位付与(年間4単位まで)



【会場案内】

立教大学  
池袋キャンパス 11号館

〒171-8501  
東京都豊島区西池袋3-34-1

JR各線・東武東上線・西武池袋線・  
東京メトロ丸ノ内線/有楽町線/  
副都心線「池袋駅」下車。  
西口より徒歩約7分。

《交流会》

東京芸術劇場 2階



認定NPO法人  
芸術と遊び創造協会

高齢者アクティビティ開発センター

〒165-0026 東京都中野区新井2-12-10 認定NPO法人 芸術と遊び創造協会 中野オフィス(木・日曜日、祝日以外の10:00～17:30)  
TEL 03-3387-5461 FAX 03-3228-0699 URL <http://www.aptycare.com/> E-mail [aptc@aptycare.com](mailto:aptc@aptycare.com)

主催：高齢者アクティビティ開発センター 共催(予定)：立教大学コミュニティ福祉研究所  
協力：東京おもちゃ美術館 トイ・ショップApty 協賛：(株)エポック社  
後援(予定)：一般社団法人日本認知症ケア学会 一般社団法人日本作業療法士協会 日本認知症予防学会

実践フォーラム特設Facebookページにて  
最新情報を発信中!  
<http://www.facebook.com/activityforum>

## 第8回アクティビティ・ケア実践フォーラムの開催に向けて

この「アクティビティ・ケア実践フォーラム」は、高齢者や障がい者への生活から活動まで多岐にわたるケアの実践法と今後の方向性について、発表者と参加者が共に考え合うことを目的としています。

世界一の超高齢社会である日本において、介護予防や認知症ケアはもはや医療や介護だけに任せる問題ではなく、日本で生活をする私たちがみんなで考え取り組まなければならない社会的課題です。認知症や障がいがある方の意欲を引き出し、暮らしを活性化させるアクティビティ・ケアは、今後ますます必要となるでしょう。

そこで今回は、認知症当事者として情報発信を続けていらっしゃる佐藤雅彦さんにご講演いただくほか、アクティビティの第一人者による活動報告や、バラエティー豊かな分科会を通して、これからの時代のアクティビティ・ケアとはどのようなものかを共に考えたいと思います。みなさまふるってご参加ください。

高齢者アクティビティ開発センター 代表 多田 千尋

【1日目】 1月7日(日) 11号館 受付：1階

### 13:00 基調提案 「アクティビティ・ケアの重要性」

高齢者・障がい者のQOLの向上を目指して

多田千尋 (認定NPO法人芸術と遊び創造協会 理事長・高齢者アクティビティ開発センター 代表)



多田千尋

早稲田大学で福祉文化論を、お茶の水女子大学でコミュニティ保育資源の活用を担当するなど、幼老統合ケアや世代間交流の第一人者。

### 13:20 特別講演 「認知症になった私が伝えたいこと」

認知症になっても、不便だが不幸でない

佐藤雅彦 (日本認知症ワーキンググループ 共同代表・認知症とともに歩む本人の会 代表)

51歳でアルツハイマー病と診断されてから12年、認知症当事者の声を発信し続けている佐藤さん。認知症発症後に始めた写真や絵画では個展を開き、ピアノやドイツ語など新たなアクティビティにも取り組んでいます。認知症の方がイキイキと生きるために私たちにはどのようなサポートができるのか、お話しできたいと思います。



佐藤雅彦さん

1954年岐阜県生まれ。システムエンジニアとして勤務していた2005年、51歳のときに若年性アルツハイマー型認知症と診断され退職。介護サービスを利用しつつ自身でも工夫しながら10年近く一人暮らしを続け、現在はケアハウスに入居。認知症当事者として情報発信を続けている。

### 14:40 活動実践報告 「アクティビティ・ケアの現在から未来を考える」



#### 高齢者施設と在宅生活をつなぐアクティビティの仕掛けと、生活を豊かにする評価法の提案

池田憲治 (介護老人保健施設フォレスト熊本 アクティビティ推進室 室長/アクティビティ インストラクター)  
開設当初より20年間、対象者のニーズに応じたアクティビティを各専門職と30名の講師ボランティアが、自身の得意な分野を活かし、質の高いプログラムを実施出来るよう創意工夫しています。老健でのアクティビティ・ケアの必要性を独自の評価方法を基に考察していただきます。



#### 人間が本来持つ感覚を取り戻す、認知症高齢者の自然体験プログラム

田口眞嗣 (株式会社オンウィップス 代表/アクティビティ ディレクター)

グループホームの高齢者を森に誘い、森の中で世代間交流の活動をしている田口さん。森に入ったことで昔の記憶が蘇り、匂う・食す・触れる・観る・聴くといった五感への刺激が脳を活性化し奇跡ともいえる様々な変化が現れた事例と導入のポイントを映像と共にご報告いただきます。



#### ご利用者さんの「意欲の鍵」を見つけるための多職種連携のポイント

桂 裕二 (介護老人保健施設 老健たいよう 次長/作業療法士/アクティビティ ディレクター)

アクティビティ・ケアで「したい」を「できる」へ！をスローガンに活動している老健たいよう。ご利用者さんの「したい」にこだわり、たった一人のためにアクティビティを企画することもあります。ご利用者さんの「意欲の鍵」を見つけるための多職種連携の可能性を考えます。

〈コーディネーター〉 木崎美江 (特別養護老人ホームさくら苑 看護師/アクティビティ インストラクター 講師)

### 17:30 交流会 実践者と研究者が全国から集まります。地域や職種を超えて情報交換しましょう。

〈会場〉 東京芸術劇場 2階 アンサンブル 〈参加費〉 3,500円



# 【2日目】 1月8日(月・祝) 11号館 受付：1階

## 10:00 分科会「アクティビティ・ケア研究交流&実践講座」

オリジナリティあふれるアクティビティの研究交流と実践講座を、分科会形式で行います。アクティビティ ディレクターの魅力ある実践に、専門家や研究者のアドバイスを交え、発表者と参加者が共にアクティビティ・ケアのスキルを磨きます。

※第1部、第2部それぞれ希望分科会を選んでお申し込みください。申込み先着順にて参加分科会を決定し、参加票にてご案内します。

### 第1部

#### ① 心と身体を活性化する 運動アクティビティ実践

〈実践者〉 岡田真平 (公財)身体教育医学研究所 所長/日本健康運動指導士会長野県支部 副支部長  
浅野清心 (株)ノーザンライツ・コーポレーション 取締役/NPO法人日本健康運動指導士会 理事  
〈進行〉 齊藤日出雄 (特別養護老人ホームケアポートみまき 副施設長)  
〈アドバイザー〉 新田淳子 (作業療法士/アクティビティ ディレクター講師)

#### ② 自分で食べて健康に 高齢者の栄養と食環境を考える研究会

〈実践者〉 佐藤 厚 (新潟リハビリテーション大学講師・言語聴覚士)  
田中真知子 (介護老人保健施設 老健たいよう 管理栄養士/アクティビティインストラクター)  
〈進行〉 鏡 勉 (社会福祉法人 信愛報恩会 常務理事/アクティビティ ディレクター)  
〈アドバイザー〉 空閑厚樹 (立教大学 コミュニティ福祉学部 コミュニティ政策学科 教授)

#### ③ 障がい者の就労支援コンサルタントと考える 仕事アクティビティ研究会

〈実践者〉 加藤未礼 (おおきな木 代表)  
西浦則子 (障害者支援施設 ライフかすみ 介護福祉士/アクティビティ ディレクター)  
〈進行〉 馬場 清 (高齢者アクティビティ 開発センター 主任研究員)  
〈アドバイザー〉 河東 仁 (立教大学 コミュニティ福祉学部 コミュニティ政策学科 教授)

#### ④ 遊び心呼び覚ます！ アクティビティ・ Toy 研究会

〈実践者〉 増田 稔 (株式会社エポック社/アクティビティインストラクター)  
齊藤まみ (マミー・ケアサービス 代表/アクティビティ ディレクター)  
〈進行〉 木崎美江 (特別養護老人ホームさくら苑 看護師/アクティビティインストラクター 講師)  
〈アドバイザー〉 松田 均 (岩手医科大学いわてこどもケアセンター 主任作業療法士)

#### ⑤ 認知症ケアの専門家と考える 認知症の方のアクティビティ研究会

〈実践者〉 今井康子 (特)コミュニティアクアありがとう 理事長/アクティビティ ディレクター  
高橋芳雄 (医)川瀬神経内科クリニック 介護科長 介護福祉士/アクティビティ ディレクター 講師  
〈進行〉 高橋克佳 (認知症ケア研究所 統括管理者・看護師/アクティビティ ディレクター 講師)  
〈アドバイザー〉 柏木美和子 (アクティビティ コンサルタント)



## 12:00 昼食休憩 (ご持参された昼食は会場でお召し上がりいただけます)

### 13:10 第2部

#### ⑥ 介護予防にもつながる 音楽アクティビティ実践

〈実践者〉 田村洋子 (日本わらべうた協会 理事長/アクティビティ ディレクター)  
山下一郎 (豊田マネージメント研究所ヘルスケア事業部長/アクティビティ ディレクター)  
〈進行〉 津村一美 (高齢者アクティビティ 開発センター 主任研究員)  
〈アドバイザー〉 深井真理子 (音楽療法士/アクティビティ ディレクター 講師)

#### ⑨ おしゃれで脳トレ&地域サロン活動から学ぶ 認知症予防・介護予防研究会

〈実践者〉 岩井ますみ (イリデセンス 主宰 カラーコーディネーター/認知症予防専門家)  
吉岡千代子 (心身健康アドバイザー/アクティビティ ディレクター)  
〈進行〉 小平有紀 (ナチュラルセラピーインテグレート 代表/アクティビティインストラクター 講師)  
〈アドバイザー〉 岡田真平 (公財)身体教育医学研究所 所長/日本健康運動指導士会長野県支部 副支部長)

#### ⑦ 自然の中で五感を磨く 外出&回想アクティビティ研究会

〈実践者〉 吉本 洋 (老人総合福祉施設 グリーンヒルみふね 施設長/認知症介護指導者/アクティビティ ディレクター)  
島田幸季 (介護老人保健施設 老健さくら 介護福祉士/アクティビティ ディレクター)  
〈進行〉 田口真嗣 (株式会社 オン・ウィップス 代表/アクティビティ ディレクター)  
〈アドバイザー〉 多田千尋 (高齢者アクティビティ 開発センター 代表)

#### ⑩ リハビリの専門職と考える アクティビティプログラム研究会

〈実践者〉 原田和巳 (リフシア浜之郷 健康呼ぼう 事業担当 理学療法士/アクティビティインストラクター)  
河村晃依 (北里大学医療衛生学部 リハビリテーション学科 作業療法士/アクティビティ ディレクター)  
〈座長〉 桂 裕二 (介護老人保健施設 老健たいよう 次長 作業療法士/アクティビティインストラクター 講師)  
〈アドバイザー〉 松田 均 (岩手医科大学いわてこどもケアセンター 主任作業療法士)

#### ⑧ 楽しみながらアイデアが広がる 手工芸アクティビティ実践

〈実践者〉 朝田千香子 (日本園芸療法学会 認定登録園芸療法士/臨床美術士/アクティビティインストラクター)  
山口裕美子 (障害者支援施設 東京都八王子福祉園 非常勤講師/アクティビティ ディレクター)  
〈進行〉 清水俊英 (サカタのタネ/アクティビティ ディレクター)  
〈アドバイザー〉 菊池貴美江 (高齢者アクティビティ 開発センター 主任研究員)



## 15:20 クロージングトーク「アクティビティ・ケア推進施設の実現に向けて」

鏡 勉 (社会福祉法人 信愛報恩会 常務理事/アクティビティ ディレクター) 今井康子 ((特)コミュニティアクアありがとう 理事長/アクティビティ ディレクター)  
久間雅文 (地域密着型特別養護老人ホーム アメニティわど 施設長/アクティビティ ディレクター) 齊藤日出雄 (特別養護老人ホームケアポートみまき 副施設長)  
高橋克佳 (認知症ケア研究所 統括管理者・看護師/アクティビティ ディレクター 講師) 吉本 洋 (老人総合福祉施設 グリーンヒルみふね 施設長/アクティビティ ディレクター)  
〈コーディネーター〉 多田千尋 (高齢者アクティビティ 開発センター 代表)

## 15:50 閉会あいさつ 磯 忍 (高齢者アクティビティ 開発センター 主任研究員)

# アクティビティ・ケアグッズ展示

## 人をむすぶ器「てまる」

使い勝手を考えた福祉食器でありながら、機能性だけにとらわれず、より幸福に、より楽しく食事をとるために、一つの器として美しく上質な日常品であることを基本概念として開発された食器「てまる」。グッドデザイン賞にも選ばれた「てまる」の器が、今年も岩手からやってきます。



## 介護予防にエポック社の「ジグソーパズル」

グループで楽しめる、介護予防用の玩具を、という介護職の方からのご要望が増えております。そんな声にお応えして「高齢者アクティビティ用ジグソーパズル」を発売いたしました。

脳を活性化し、ストレスも解消、さらに「やる気」も上昇と、高齢者にとって楽しみながら継続できる最適な介護予防グッズです。



## 施設向けおもちゃ体験コーナー

リハビリや介護予防にもつながり、コミュニケーションを豊かにする、大人が遊んで楽しいおもちゃ「アクティビティ・トイ」を会場で展示します。高齢者介護の現場ですぐに役立つ実践例を交えて、おもちゃを通じた効果を実感していただけますので、ぜひお立ち寄りください。



## アクティビティ・ディレクター限定 当日運営サポーター募集!

アクティビティ ディレクター取得者で会員であり、フォーラムに参加される方を対象に、運営サポーターを募集します。

お手伝いいただく内容は、フォーラム前後の時間帯に行く、配布資料の準備、会場設営、受付、会場誘導などです。

アクティビティ・ケアの輪を広げるために、ぜひご協力をお願いします!

- 1日目: 1月7日(日)  
集合10:30/解散17:30
- 2日目: 1月8日(月・祝)  
集合9:00/解散17:00
- ※昼食のお弁当をご用意します
- ※フォーラムへの参加申込手続きも必ずお願いします

## お申し込み方法

### ①申込書の記入

【パソコン・スマートフォンから申し込み】

高齢者アクティビティ開発センターWEB (<http://www.aptycare.com>) の「実践フォーラム」のページ(右のQRコードからもアクセスできます)の「参加申込フォーム」に必要事項を入力してください。

【FAXまたは郵送にて申し込み】

下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXか郵便でお送りください。

高齢者アクティビティ開発センター 〒165-0026 東京都中野区新井2-12-10 / FAX 03-3228-0699



### ②参加費のご入金

郵便局に備え付けの青色の払込取扱票に必要事項を記入し、参加費をご入金ください。

番号: 00100-1-387787 加入者名: 高齢者アクティビティ開発センター 通信欄: 1/7-8実践フォーラム参加

### ③申込書とご入金の両方が事務局で確認できた時点で、参加確定となります。

12月上旬より詳細な参加案内をお送りいたしますのでご確認ください。

#### ■注意事項

- \*ご入金にあたっての手数料等はご負担ください。
- \*納入された参加費は、理由を問わず払い戻しはいたしません。代わりの方にご参加いただくことは可能です。
- \*ご記入いただいた個人情報は第三者に提供いたしません。

## 第8回 アクティビティ・ケア実践フォーラム 参加申込書

|  |                                 |  |                                |                           |     |       |
|--|---------------------------------|--|--------------------------------|---------------------------|-----|-------|
| 該当に○   | 参加区分                            | 芸術と遊び創造協会会員 ・ 学生 ・ 一般  |                                |                           |     |       |
|  | 参加する日                           | 2日間通して参加 ・ 1日目(1月7日(日))のみ参加 ・ 2日目(1月8日(月・祝))のみ参加   |                                |                           |     |       |
|  | 交流会(1日目)                        | 参加する ・ 参加しない   | 参加費合計(フォーラム参加費+交流会参加費) _____ 円 |                           |     |       |
|  | 当日運営サポーター<br>(ディレクター取得者で会員の方のみ) | 2日間通して協力できる ・ 1日目のみ協力できる ・ 2日目のみ協力できる  |                                |                           |     |       |
| 2日目に参加される方は<br>分科会の参加希望番号に<br>○をつけてください  | 第1部                             | ①運動  | ②食環境                           | ③仕事                       | ④トイ | ⑤認知症  |
|  | 第2部                             | ⑥音楽  | ⑦自然                            | ⑧手工芸                      | ⑨予防 | ⑩リハビリ |
| 氏名   |                                 | 勤務先・学校名  |                                |                           |     |       |
| ご連絡先住所 〒 _____   |                                 | 都道府県 _____   |                                |                           |     |       |
| E-mail _____   |                                 | 電話番号 _____   |                                | ご連絡先(該当に○) 自宅 ・ 勤務先 _____ |     |       |
| 職種(該当に○) 1.介護職員 2.介護福祉士 3.ケアマネジャー<br>4.作業療法士 5.理学療法士 6.看護師 7.生活相談員・生活支援員<br>8.ホームヘルパー 9.施設長・施設責任者 10.ボランティア<br>11.その他( ) _____ |                                 | 持っている資格(該当に○)<br>アクティビティインストラクター アクティビティディレクター( 期)<br>おもちゃコンサルタント おもちゃコンサルタントマスター<br>絵画指導スペシャリスト 認知症ケア専門士 認知症予防専門士 |                                |                           |     |       |

※分科会の参加希望欄に○がない場合は、事務局で決めさせていただきます

申込書はコピーして、お1人1枚ご記入ください